

防犯連絡ネットワーク通報

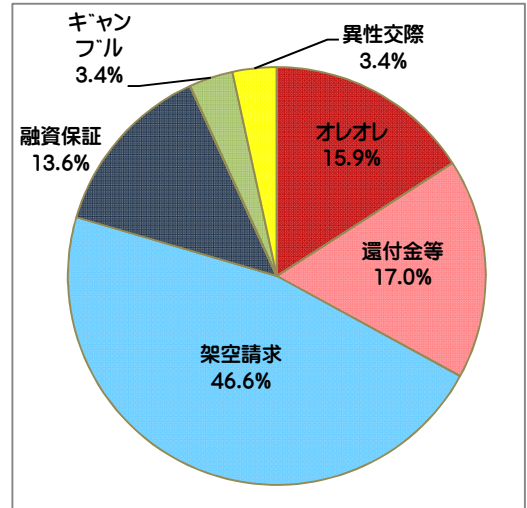
平成30年8月
警察本部生活安全企画課

特殊詐欺認知状況（7月末）※暫定値

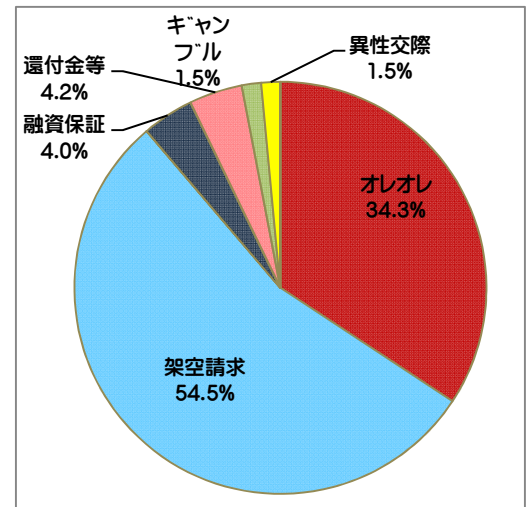
1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

		認知件数	被害金額
特殊詐欺	H30	88	201,307,742
	H29	156	318,501,181
	増減数	-68	-117,193,439
振り込め詐欺	H30	82	195,250,342
	H29	151	289,257,669
	増減数	-69	-94,007,327
オレオレ詐欺	H30	14	69,003,000
	H29	79	216,346,232
	増減数	-65	-147,343,232
架空請求詐欺	H30	41	109,678,020
	H29	48	54,298,290
	増減数	-7	55,379,730
融資保証金詐欺	H30	12	8,137,989
	H29	15	9,472,222
	増減数	-3	-1,334,233
還付金等詐欺	H30	15	8,431,333
	H29	9	9,140,925
	増減数	6	-709,592
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	H30	6	6,057,400
	H29	5	29,243,512
	増減数	1	-23,186,112
金融商品等	H30	0	0
	H29	4	25,900,000
	増減数	-4	-25,900,000
異性交際あっせん	H30	3	3,012,000
	H29	0	0
	増減数	3	3,012,000
ギャンブル必勝法	H30	3	3,045,400
	H29	1	3,343,512
	増減数	2	-298,112
その他	H30	0	0
	H29	0	0
	増減数	0	±0

【認知件数の内訳】



【被害金額の内訳】



2 特殊詐欺の被害者の男女別、年齢別、居住形態別

	件数	性別		年齢別	
		男	女	64歳以下	65歳以上
特殊詐欺	88	28	60	45	43
振り込め詐欺	82	22	60	41	41
オレオレ詐欺	14	2	12	0	14
架空請求詐欺	41	9	32	31	10
融資保証金詐欺	12	9	3	9	3
還付金等詐欺	15	2	13	1	14
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	6	6	0	4	2
金融商品等	0	0	0	0	0
異性交際あっせん	3	3	0	2	1
ギャンブル必勝法	3	3	0	2	1
その他	0	0	0	0	0

3 被害金の交付手段

	件数	割合
宅配便	9	10.2%
ゆうパケット	1	1.1%
手交（カード手交含む）	21	23.9%
ATM	27	30.7%
ネットバンク	2	2.3%
コンビニ収納代行	13	14.8%
電子マネー	11	12.5%
仮想通貨	1	1.1%
窓口	2	2.3%
不明	1	1.1%

- 平成30年7月末の特殊詐欺の認知件数は88件で、前年同期と比較して68件(43.6%)減となっています。
- 被害額は約2億円で、前年同期と比較して約1億1,700万円(36.8%)減少していますが、架空請求詐欺の被害額は約5,500万円増加し、前年同期の約2倍となっています。
- 被害に遭われた方の年齢層をみると、高齢者(65歳以上)の割合は、全体の約5割(48.9%)を占めています。
- ★ 「動画料金が未納」とのメールや「訴訟告知」とのハガキを送りつけてお金を要求する架空請求詐欺被害が増えています。